

# 高小だより

令和5年2月号

## 寒くても 元気いっぱい 高屋っ子

1月には、とても寒い日や雪が降る日もありました。そんな中、体育の授業をはじめ、休み時間には、大勢の子どもたちが自分の目標に向かって、自主的に縄跳びの練習をしています。また、雪の日には元気に運動場で駆け回ったり、雪玉をつくったりと冬を楽しんでいるようです。この「たくましい子」の姿を頼もしく思います。

「コロナウイルス感染予防」と「日常生活の回復」の模索をしながらの教育活動となりますので、ご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

### 【たくましい子（雪を楽しむ）】



雪が降った日、子どもたちは元気いっぱいで登校してきます。横断歩道で、朝の登校指導をしていると「校長先生、これ見て！」と何人かの子どもは自分で作った雪玉を見せてくれ、それを大事そうに持って学校へ行きます。靴箱の前には子どもたちが作った雪玉やミニ雪だるまが置いてあります。

また、休憩時間等には運動場の雪を集めて雪合戦をしたり、雪の中を楽しく走ったりしていました。少し時間が経つと、雪は消えてなくなってしまうのですが、子どもたちの楽しい思い出になってくれればと思います。

## 【避難訓練（予告なし） 1月13日（金）】



1月13日（金）に第3回目の避難訓練を行いました。今回は緊急地震速報を受けたときの避難の仕方を想定し、いつ行うかは子どもたちに知らさないで行いました。教室やそれ以外の場所で緊急地震速報を見聞きした場合、落下物や転倒物のない安全な場所で待機し、「避難開始」の放送を確認してから安全に避難場所へ行くという訓練でした。業間休みに実施し、一人一人が落ち着いて行動しなければいけない訓練だったので、少し慌てて行動した児童もいました。「今日体験した気持ちを生かして、緊急時には冷静に行動してください。」という全体の話の後、各学級でそれぞれが反省をしました。自分を見つめ直すことができた訓練でした、

## 【土曜参観日・PTA人権教育講演会 1月14日（土）】



1月の授業参観がありました。算数、国語、自立、保健の授業を見ていただきました。「集中して学ぶ」を合い言葉に、子どもたちは真剣に、時に楽しく学ぶ姿を見ていただきました。

続いて、PTA人権教育講演会がありました。NPO法人岡山立志教育支援プロジェクトの角田みどり先生に「子ども一人一人の人権を大切にしたい子育てをしよう！」を演題に、お話ししていただきました。参加者からは「子どもとの関わりを改めて見直す良い機会となりました。」「『なるほど。』と理解しやすく、すぐ実践できる中身で良かったです。」等、多数の感想がありました。

